

令和7年度  
第3回市政モニターアンケート

「防災ガイドブック・ハザードマップについて」

総務市民局広聴課

## 目 次

I	調査の概要	1
II	市政モニターの構成	1
III	調査結果	2
	(1) 防災ガイドブックについて	2
	(2) ハザードマップについて	9
IV	全体考察	18

## I 調査の概要

調査対象者	市政モニター102人		
回答者数	89人（回収率87.3%）		
調査実施日	令和7年7月1日～令和7年7月14日		
実施方法	インターネット調査		
調査実施課	総務市民局広聴課	TEL093-582-2527	
調査依頼課	危機管理室危機管理課	TEL093-582-2110	

## II 市政モニターの構成

	合計	男性	女性		合計	男性	女性
全体	102 (100.0%)	44 (43.1%)	58 (56.9%)	区別			
10歳代	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	門司区	13 (12.7%)	7 (6.9%)	6 (5.9%)
20歳代	6 (5.9%)	4 (3.9%)	2 (2.0%)	小倉北区	21 (20.6%)	11 (10.8%)	10 (9.8%)
30歳代	14 (13.7%)	4 (3.9%)	10 (9.8%)	小倉南区	21 (20.6%)	8 (7.8%)	13 (12.7%)
40歳代	22 (21.6%)	7 (6.9%)	15 (14.7%)	若松区	4 (3.9%)	1 (1.0%)	3 (2.9%)
50歳代	24 (23.5%)	5 (4.9%)	19 (18.6%)	八幡東区	13 (12.7%)	7 (6.9%)	6 (5.9%)
60歳代	26 (25.5%)	17 (16.7%)	9 (8.8%)	八幡西区	23 (22.5%)	8 (7.8%)	15 (14.7%)
70歳以上	10 (9.8%)	7 (6.9%)	3 (2.9%)	戸畑区	7 (6.9%)	2 (2.0%)	5 (4.9%)

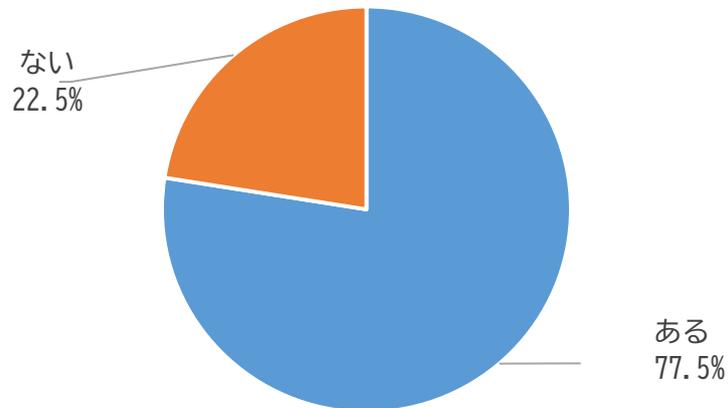
※ 数値の単位未満は四捨五入を原則としており、総数と内容の合計は一致しない場合があります。

※ 年代は令和7年4月1日時点でのものです。

### Ⅲ 調査結果

#### 防災ガイドブックについて

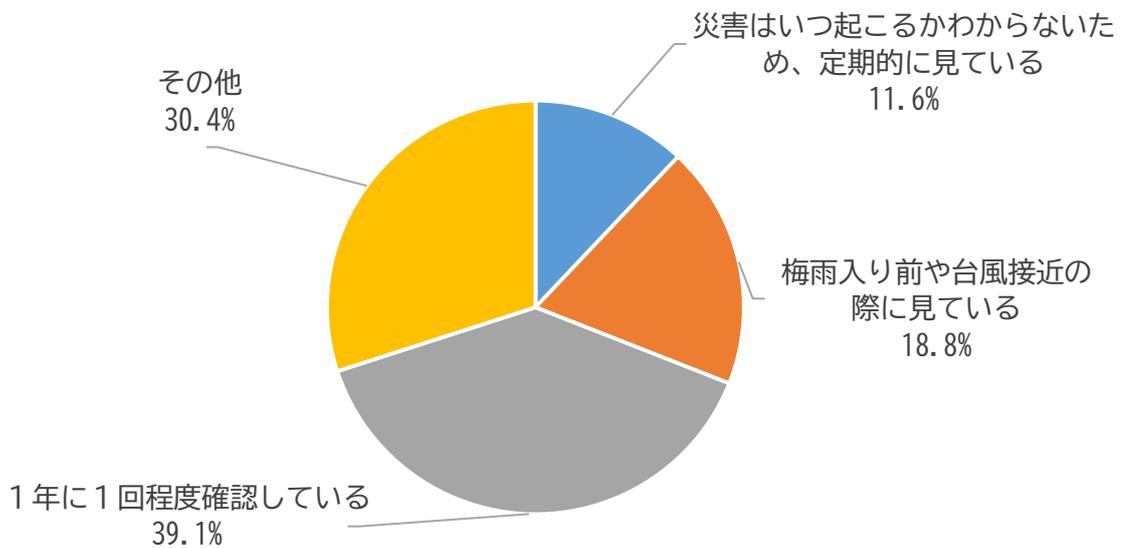
問1 北九州市が作成している防災ガイドブックを見たことがありますか。



		回答者数	ある	ない
全体		89人	77.5%	22.5%
性別	男性	39人	74.4%	25.6%
	女性	50人	80.0%	20.0%
年齢別	20代	3人	33.3%	66.7%
	30代	13人	69.2%	30.8%
	40代	19人	78.9%	21.1%
	50代	23人	82.6%	17.4%
	60代	21人	76.2%	23.8%
	70代	10人	90.0%	10.0%

北九州市が作成している防災ガイドブックを見たことがあるかどうかについて、約8割の人が「見たことがある」と回答しました。年齢別に見ると、「見たことがある」と回答した割合は、70代が最も高く（90.0%）、20代が最も低く（33.3%）なりました。

問2 問1で「ある」と回答した方への質問です。防災ガイドブックをどのような時に見ますか。



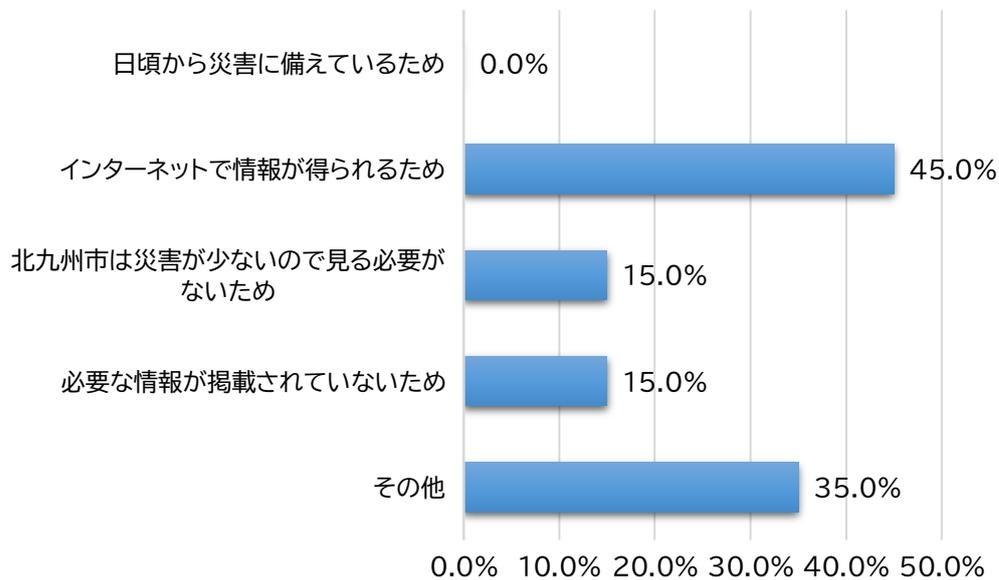
		回答者数	災害はいつ起こるかわからないため、定期的に見ている	梅雨入り前や台風接近の際に見ている	1年に1回程度確認している	その他
全体		69人	11.6%	18.8%	39.1%	30.4%
性別	男性	29人	10.3%	24.1%	34.5%	31.0%
	女性	40人	12.5%	15.0%	42.5%	30.0%
年齢別	20代	1人	0.0%	0.0%	0.0%	100%
	30代	9人	0.0%	11.1%	44.4%	44.4%
	40代	15人	13.3%	13.3%	66.7%	6.7%
	50代	19人	10.5%	15.8%	36.8%	36.8%
	60代	16人	12.5%	31.3%	18.8%	37.5%
	70代	9人	22.2%	22.2%	33.3%	22.2%

※その他（一部抜粋）

- ・配布された時に見ただけ
- ・何気なく気が向いたときに見ている

防災ガイドブックを見たことがあると回答した人のうち、39.1%の人が「1年に1回程度確認している」、30.4%の人が「その他」と回答しています。

問3 問1で「ない」と回答した方への質問です。防災ガイドブックを見ない理由を教えてください。(複数選択可)



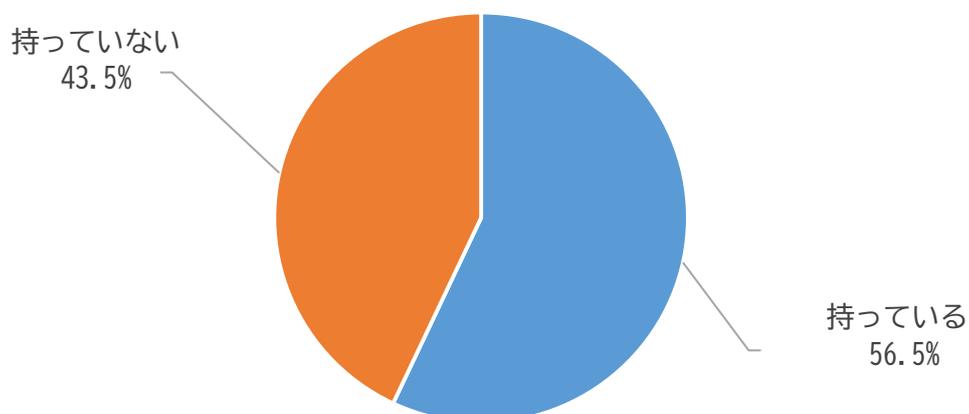
	回答者数	日頃から災害に備えているため	インターネットで情報が得られるため	北九州市は災害が少ないので見る必要がないため	必要な情報が掲載されていないため	その他	
全体	20人	0.0%	45.0%	15.0%	15.0%	35.0%	
性別	男性	10人	0.0%	50.0%	10.0%	10.0%	30.0%
	女性	10人	0.0%	40.0%	20.0%	20.0%	40.0%
年齢別	20代	2人	0.0%	100%	0.0%	0.0%	0.0%
	30代	4人	0.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%
	40代	4人	0.0%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	50代	4人	0.0%	25.0%	25.0%	50.0%	50.0%
	60代	5人	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	60.0%
	70代	1人	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%

※その他（一部抜粋）

- ・防災ガイドブックの存在を知らなかった
- ・強い危機感を感じていないため

防災ガイドブックを見たことがないと回答した人のうち、防災ガイドブックを見ない理由について、「インターネットで情報が得られるため」が45.0%、「その他」が35.0%でした。「日頃から災害に備えているため」と回答した人は0%でした。

問4 問1で「ある」と回答した方への質問です。紙に印刷された防災ガイドブックをお持ちですか。

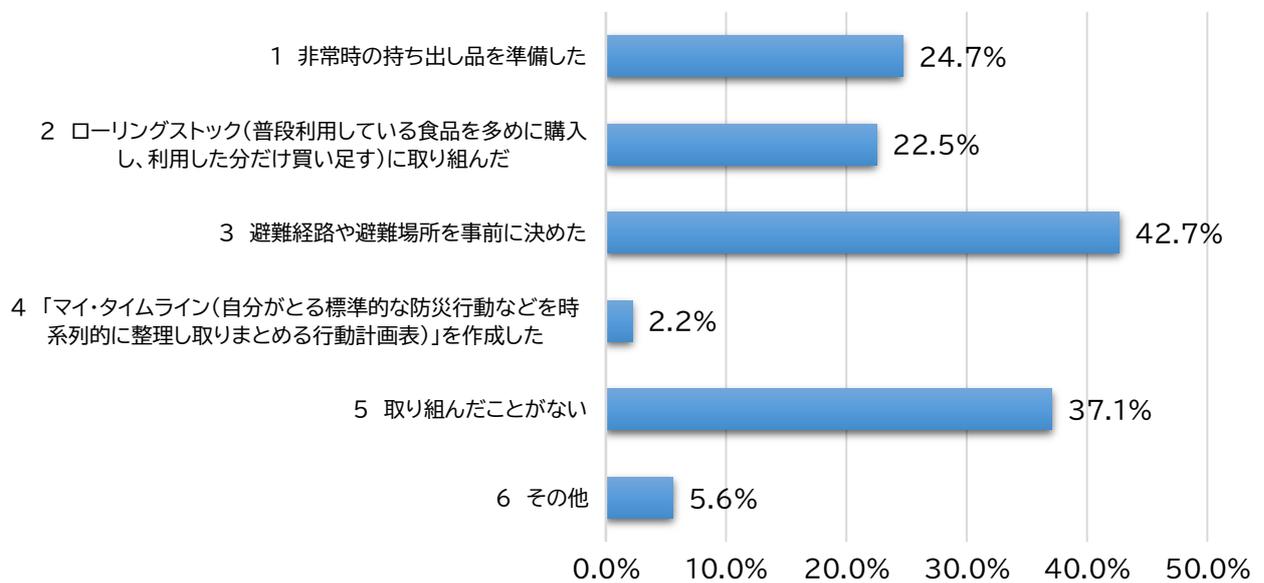


		回答者数	持っている	持っていない
全体		69人	56.5%	43.5%
性別	男性	29人	62.1%	37.9%
	女性	40人	52.5%	47.5%
年齢別	20代	1人	0.0%	100%
	30代	9人	66.7%	33.3%
	40代	15人	40.0%	60.0%
	50代	19人	47.4%	52.6%
	60代	16人	75.0%	25.0%
	70代	9人	66.7%	33.3%

防災ガイドブックを見たことがあると回答した人のうち、56.5%の人が紙に印刷された防災ガイドブックを「持っている」と回答しています。

年齢別にみると、20代、40代及び50代で紙に印刷された防災ガイドブックを「持っていない」と回答した人が「持っている」と回答した人を上回りました。

問5 防災ガイドブックを活用して、具体的に取り組んだことがありますか。(複数選択可)



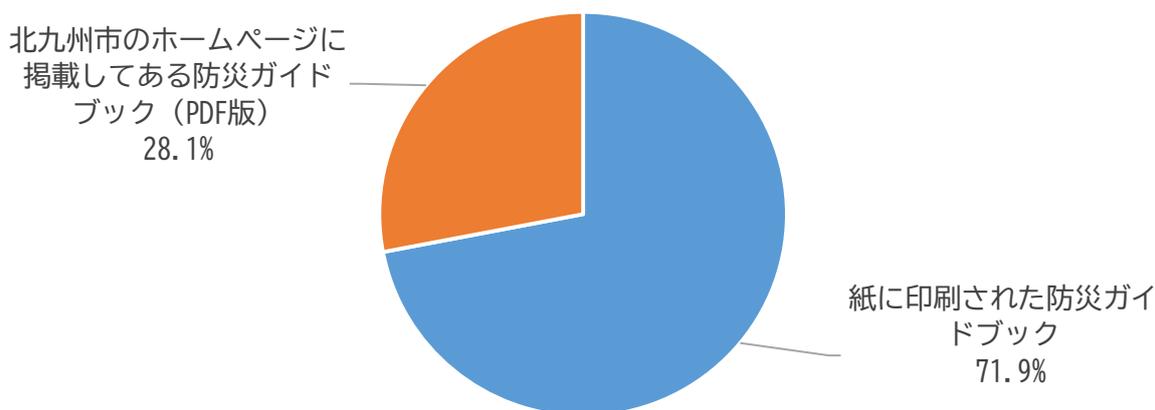
		回答者数	1	2	3	4	5	6
全体		89人	24.7%	22.5%	42.7%	2.2%	37.1%	5.6%
性別	男性	39人	30.8%	12.8%	35.9%	2.6%	46.2%	7.7%
	女性	50人	20.0%	30.0%	48.0%	2.0%	30.0%	4.0%
年齢別	20代	3人	33.3%	0.0%	66.7%	33.3%	33.3%	0.0%
	30代	13人	0.0%	15.4%	46.2%	0.0%	53.8%	0.0%
	40代	19人	15.8%	21.1%	47.4%	5.3%	47.4%	0.0%
	50代	23人	26.1%	30.4%	39.1%	0.0%	26.1%	8.7%
	60代	21人	42.9%	28.6%	28.6%	0.0%	33.3%	9.5%
	70代	10人	30.0%	10.0%	60.0%	0.0%	30.0%	10.0%

※その他（一部抜粋）

- ・どのような地域に水害が起こりやすいのか、確認した。  
仕事の関係上、高齢者や障害者の自宅が大丈夫か把握するためにもエリアを確認している。
- ・非常時の持ち出し品を再確認した。また自分独自に必要なもの（例えばコンタクトレンズと洗浄液など）を追加した。

防災ガイドブックを活用して、具体的に取り組んだことがあるかについては、42.7%の人が「避難経路や避難場所を事前に決めた」、37.1%の人が「取り組んだことがない」と回答しています。

問6 今後、防災ガイドブックが改訂された場合、どの媒体で見たいですか。



		回答者数	紙に印刷された防災ガイドブック	北九州市のホームページに掲載してある防災ガイドブック (PDF版)
全体		89人	71.9%	28.1%
性別	男性	39人	66.7%	33.3%
	女性	50人	76.0%	24.0%
年齢別	20代	3人	33.3%	66.7%
	30代	13人	69.2%	30.8%
	40代	19人	57.9%	42.1%
	50代	23人	82.6%	17.4%
	60代	21人	76.2%	23.8%
	70代	10人	80.0%	20.0%

今後、防災ガイドブックが改訂された場合、どの媒体で見たいかについて、71.9%の人が「紙に印刷された防災ガイドブック」、28.1%の人が「北九州市のホームページに掲載してある防災ガイドブック(PDF版)」と回答しています。

年齢別に見ると、20代のみ「北九州市のホームページに掲載してある防災ガイドブック (PDF版)」と回答した人の割合が「紙に印刷された防災ガイドブック」と回答した人の割合を上回りました。

問7 現在の防災ガイドブックに対するご意見や、北九州市が今後防災ガイドブックを作る際の参考にするために、ご意見・ご要望などがあれば教えてください。  
(自由意見)

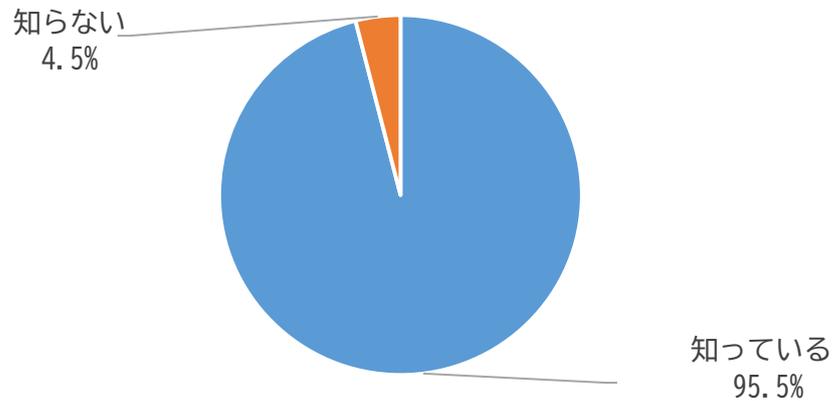
【回答より一部抜粋】

- ・現在の防災ガイドブックは防災に関する情報が分かりやすく掲載されていてとても良いと思う。
- ・本当に非常の時はスマホの電池はすごい大事になってくるので紙での提供は必要ある。全てデジタル化をしてしまうという意味がない。
- ・犬連れで避難できる場所や詳しい説明を知りたい。
- ・各戸に配布されると良い。
- ・SNS を活用してもっと上手く市民に広める必要があると思う。
- ・大事なことが書いてあると知らず、見逃していた時期もあった。見てはじめて重要性を知った。知らない人に直接見ていただく機会を作ることが必要だと思う。
- ・若い人には電子媒体、高齢者には紙媒体で作成する。
- ・とても分かりやすい。
- ・北九州市のHP は良く見ているが、災害等に関する情報はスルーしてしまう。常に災害を身近なものと捉えて、日頃の備えとしたい。
- ・紙のもの、HP のもの、両方確認できるといいと思う。

## ハザードマップについて

問8 ハザードマップを知っていますか。

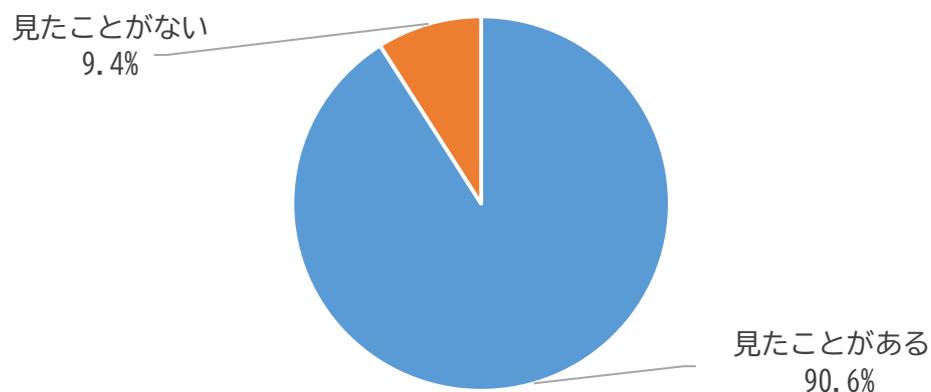
(ハザードマップとは洪水、土砂災害、地震、津波などの自然災害によって被害が想定される区域や、避難所などを地図上に示したものです。)



		回答者数	知っている	知らない
全体		89人	95.5%	4.5%
性別	男性	39人	97.4%	2.6%
	女性	50人	94.0%	6.0%
年齢別	20代	3人	100%	0.0%
	30代	13人	100%	0.0%
	40代	19人	94.7%	5.3%
	50代	23人	91.3%	8.7%
	60代	21人	100%	0%
	70代	10人	90.0%	10.0%

ハザードマップを知っているかについて、95.5%の人が「知っている」と回答しています。

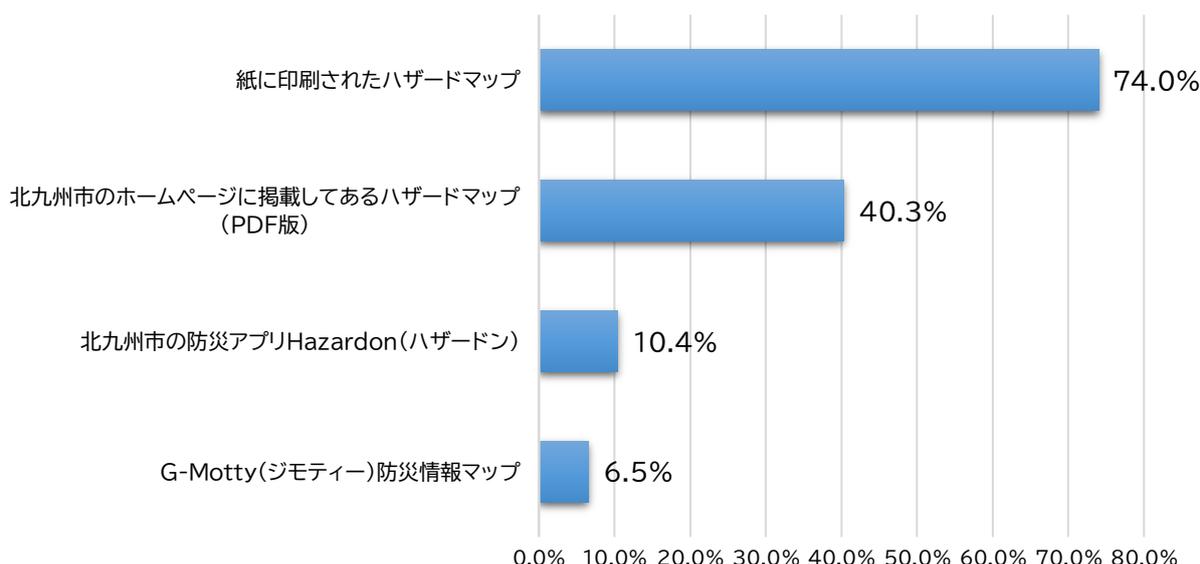
問9 問8で「知っている」と回答した方への質問です。あなたの居住地周辺のハザードマップを見たことはありますか。



		回答者数	見たことがある	見たことがない
全体		85人	90.6%	9.4%
性別	男性	38人	89.5%	10.5%
	女性	47人	91.5%	8.5%
年齢別	20代	3人	100%	0.0%
	30代	13人	100%	0.0%
	40代	18人	83.3%	16.7%
	50代	21人	95.2%	4.8%
	60代	21人	90.5%	9.5%
	70代	9人	77.8%	22.2%

ハザードマップを「知っている」と回答した人のうち、90.6%の人が「見たことがある」と回答しています。

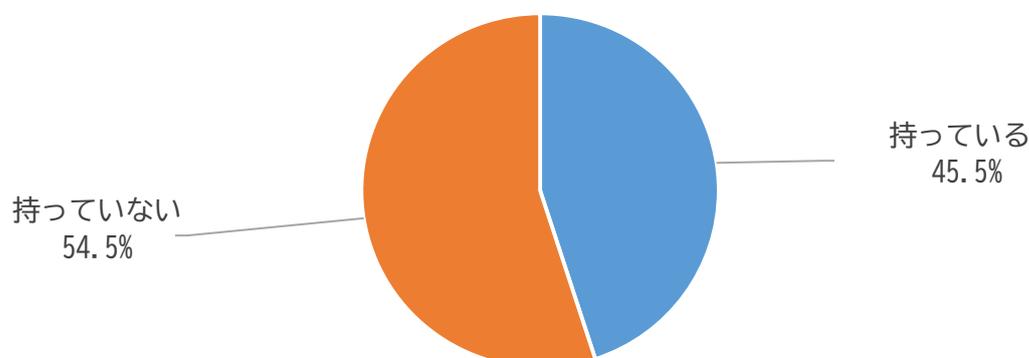
問10 問9で「見たことがある」と回答した方への質問です。北九州市のハザードマップをどの媒体で見たとありますか。(複数選択可)



		回答者数	紙に印刷されたハザードマップ	北九州市のホームページに掲載してあるハザードマップ (PDF版)	北九州市の防災アプリ Hazardon (ハザードン)	G-Motty (ジモティー) 防災情報マップ
全体		77人	74.0%	40.3%	10.4%	6.5%
性別	男性	34人	67.6%	47.1%	8.8%	11.8%
	女性	43人	79.1%	34.9%	11.6%	2.3%
年齢別	20代	3人	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%
	30代	13人	76.9%	30.8%	0.0%	0.0%
	40代	15人	73.3%	33.3%	6.7%	0.0%
	50代	20人	80.0%	50.0%	20.0%	5.0%
	60代	19人	63.2%	52.6%	5.3%	15.8%
	70代	7人	100%	14.3%	28.6%	0.0%

ハザードマップを「見たことがある」と回答した人のうち、北九州市のハザードマップをどの媒体で見たとあるかについて、74.0%の人が「紙に印刷されたハザードマップ」、40.3%の人が「北九州市のホームページに掲載してあるハザードマップ (PDF版)」と回答しています。

問11 問9で「見たことがある」と回答した方への質問です。紙に印刷されたハザードマップをお持ちですか。

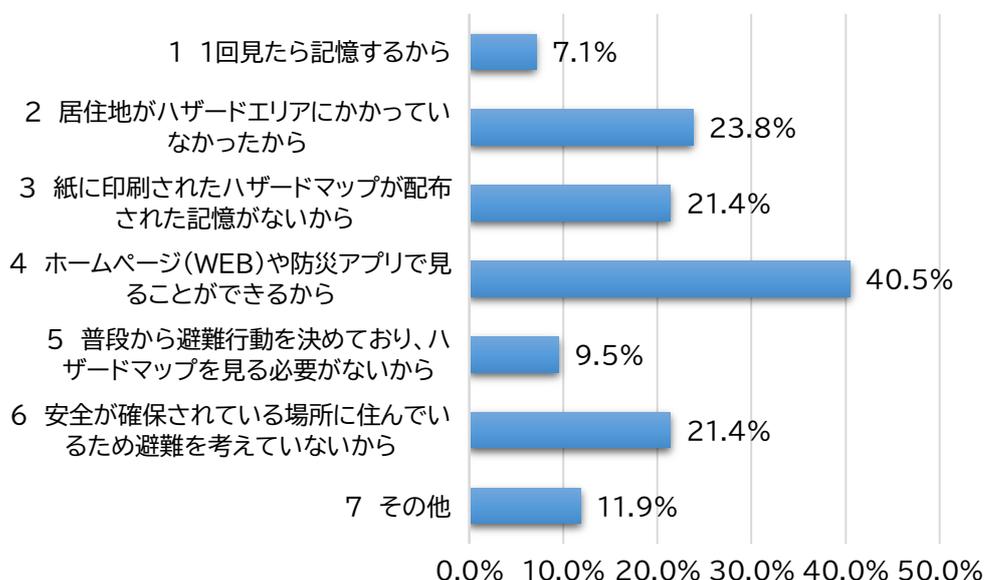


		回答者数	持っている	持っていない
全体		77人	45.5%	54.5%
性別	男性	34人	44.1%	55.9%
	女性	43人	46.5%	53.5%
年齢別	20代	3人	0.0%	100%
	30代	13人	53.8%	46.2%
	40代	15人	40.0%	60.0%
	50代	20人	40.0%	60.0%
	60代	19人	42.1%	57.9%
	70代	7人	85.7%	14.3%

ハザードマップを「見たことがある」と回答した人のうち、紙に印刷されたハザードマップを持っているかについて、54.5%の人が「持っていない」、45.5%の人が「持っている」と回答しています。

年齢別に見ると、「持っている」と回答した人の割合が「持っていない」と回答した人の割合を上回ったのは、30代と70代のみとなりました。

問12 問11で「持っていない」と回答した方への質問です。「持っていない」理由を教えてください。(複数選択可)



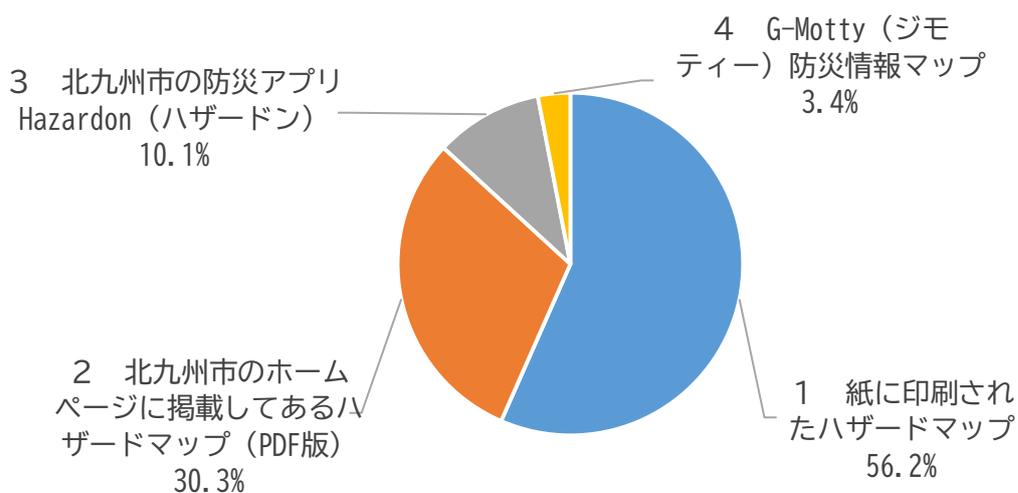
		回答者数	1	2	3	4	5	6	7
全体		42人	7.1%	23.8%	21.4%	40.5%	9.5%	21.4%	11.9%
性別	男性	19人	10.5%	36.8%	15.8%	36.8%	10.5%	26.3%	5.3%
	女性	23人	4.3%	13.0%	26.1%	43.5%	8.7%	17.4%	17.4%
年齢別	20代	3人	0.0%	0.0%	0.0%	100%	0.0%	0.0%	0.0%
	30代	6人	0.0%	16.7%	0.0%	50.0%	0.0%	33.3%	16.7%
	40代	9人	0.0%	22.2%	22.2%	11.1%	0.0%	22.2%	22.2%
	50代	12人	16.7%	16.7%	33.3%	50.0%	33.3%	16.7%	16.7%
	60代	11人	9.1%	45.5%	18.2%	36.4%	0.0%	18.2%	0.0%
	70代	1人	0.0%	0.0%	100%	0.0%	0.0%	100%	0.0%

※その他(一部抜粋)

- ・所在が分からない
- ・紛失した

紙に印刷されたハザードマップを「持っていない」と回答した人のうち、「持っていない」理由について、40.5%の人が「ホームページ(WEB)や防災アプリで見ることができるから」、23.8%の人が「居住地がハザードエリアにかかっていなかったから」、21.4%の人が「紙に印刷されたハザードマップが配布された記憶がないから」、「安全が確保されている場所に住んでいるため避難を考えていないから」と回答しています。

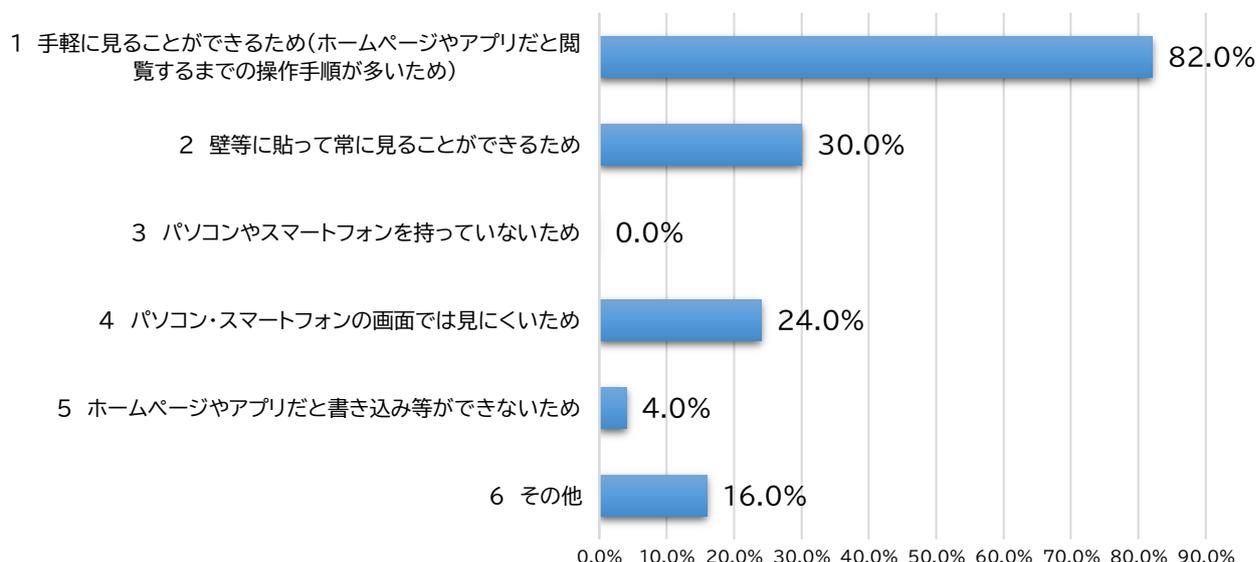
問13 今後、ハザードマップが改訂された場合、どの媒体で見たいですか。



		回答者数	1	2	3	4
全体		89人	56.2%	30.3%	10.1%	3.4%
性別	男性	39人	46.2%	41.0%	7.7%	5.1%
	女性	50人	64.0%	22.0%	12.0%	2.0%
年齢別	20代	3人	0.0%	66.7%	0.0%	33.3%
	30代	13人	46.2%	46.2%	7.7%	0.0%
	40代	19人	47.4%	31.6%	15.8%	5.3%
	50代	23人	69.6%	17.4%	13.0%	0.0%
	60代	21人	52.4%	38.1%	4.8%	4.8%
	70代	10人	80.0%	10.0%	10.0%	0.0%

今後、ハザードマップが改訂された場合、どの媒体で見たいかについて、56.2%の人が「紙に印刷されたハザードマップ」、30.3%の人が「北九州市のホームページに掲載してあるハザードマップ(PDF版)」と回答しています。

問14 問13で「紙に印刷されたハザードマップ」と回答した理由を教えてください。(複数選択可)



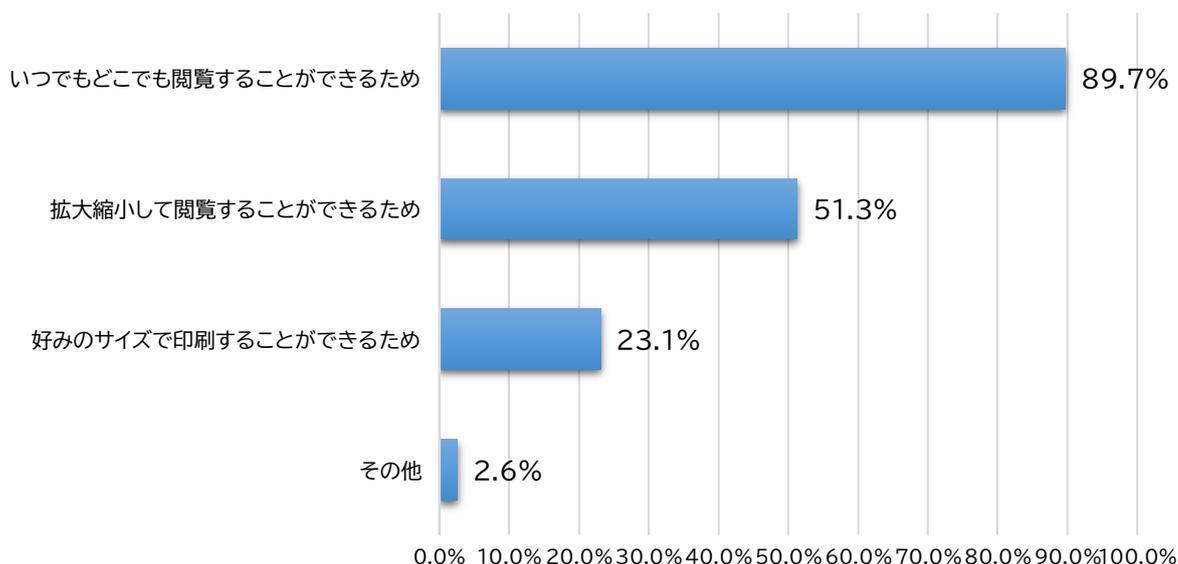
		回答者数	1	2	3	4	5	6
全体		50人	82.0%	30.0%	0.0%	24.0%	4.0%	16.0%
性別	男性	18人	88.9%	33.3%	0.0%	11.1%	11.1%	16.7%
	女性	32人	78.1%	28.1%	0.0%	31.3%	0.0%	15.6%
年齢別	20代	0人	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30代	6人	83.3%	16.7%	0.0%	33.3%	0.0%	16.7%
	40代	9人	66.7%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	11.1%
	50代	16人	81.3%	25.0%	0.0%	25.0%	6.3%	18.8%
	60代	11人	90.9%	36.4%	0.0%	18.2%	0.0%	18.2%
	70代	8人	87.5%	37.5%	0.0%	12.5%	12.5%	12.5%

※その他(一部抜粋)

- ・災害時にスマホやパソコンが使えないかもしれないから
- ・高齢の方は、紙媒体の方が見やすい

今後、ハザードマップが改訂された場合、「紙に印刷されたハザードマップ」で見たいと回答した人のうち、その理由について、82.0%の人が「手軽に見ることができるため(ホームページやアプリだと閲覧するまでの操作手順が多いため)」と回答しています。一方、「パソコンやスマートフォンを持っていないため」と回答した人は0%でした。

問 15 問 13 で「北九州市のホームページに掲載してあるハザードマップ(PDF 版)」、「北九州市の防災アプリ Hazardon (ハザードン)」、「G-Motty (ジモティー) 防災情報マップ」と回答した理由を教えてください。(複数選択可)



		回答者数	いつでもどこでも閲覧することができるため	拡大縮小して閲覧することができるため	好みのサイズで印刷することができるため	その他
全体		39 人	89.7%	51.3%	23.1%	2.6%
性別	男性	21 人	85.7%	33.3%	28.6%	4.8%
	女性	18 人	94.4%	72.2%	16.7%	0.0%
年齢別	20 代	3 人	66.7%	33.3%	33.3%	0.0%
	30 代	7 人	100%	71.4%	14.3%	0.0%
	40 代	10 人	90.0%	50.0%	10.0%	0.0%
	50 代	7 人	85.7%	71.4%	57.1%	0.0%
	60 代	10 人	90.0%	30.0%	30.0%	10.0%
	70 代	2 人	100%	50.0%	0.0%	0.0%

※その他（一部抜粋）

- ・荷物にならず、携帯できるところがいい

今後、ハザードマップが改訂された場合、「北九州市のホームページに掲載してあるハザードマップ (PDF 版)」、「北九州市の防災アプリ Hazardon (ハザードン)」、「G-Motty (ジモティー) 防災情報マップ」で見たいと回答した人のうち、その理由について、89.7%の人が「いつでもどこでも閲覧することができるため」、51.3%の人が「拡大縮小して閲覧することができるため」と回答しています。

問 16 現在のハザードマップに対するご意見や、北九州市が今後ハザードマップを作る際の参考にするため、ご意見・ご要望などがあれば教えてください。  
(自由意見)

【回答より一部抜粋】

- ・非常にわかりやすく見やすいと思う。安心感につながる。
- ・電子媒体よりも紙が見やすいと思う人が結構いると思う。
- ・市政だよりもっと PR してほしい。
- ・自分の住んでいる町のハザードマップを拡大したかたちで見たい。
- ・ハザードンが浸透してない事がもったいない気がする。定期的にアプリ登録や Web 版の閲覧を促すと良いと思う。
- ・非常時に PC などが使えないことも考えると紙媒体は必須と思う。
- ・住んでいる場所、勤務している場所に応じたもののみを対象者に紙で配布し、あとは HP やアプリで閲覧できれば良いとする。

## IV 全体考察

北九州市危機管理室では「防災ガイドブック」及び各種「ハザードマップ」を作成しています。今回は、「防災ガイドブック」及び「ハザードマップ」の今後の改訂作業等の参考とするため、アンケートを実施しました。

### 【防災ガイドブックについて】

北九州市が作成している防災ガイドブックを見たことがあるかどうかについて、約8割の人が「見たことがある」と回答しました。

どのような時に見るかについては、約4割の人が「1年に1回程度確認している」と回答しています。

防災ガイドブックを見ない理由について、4割以上の人が「インターネットで情報が得られるため」と回答しています。

また、5割以上の人が紙に印刷された防災ガイドブックを「持っている」と回答しています。

「持っている」と回答した人を年齢別にみると、30代、60代及び70代が、7割程度でした。

防災ガイドブックを活用して、具体的に取り組んだことがあるかについては、4割以上の人が「避難経路や避難場所を事前に決めた」と回答している一方、4割近くの人が「取り組んだことがない」と回答しています。

今後、防災ガイドブックが改訂された場合、どの媒体で見たいかについて、7割以上の人が「紙に印刷された防災ガイドブック」、3割近くの人が「北九州市のホームページに掲載してある防災ガイドブック（PDF版）」と回答しています。

この結果をみると「紙に印刷された防災ガイドブック」と回答した人が圧倒的に多いことが分かります。また、「災害発生時にはスマートフォンのバッテリー充電容量が貴重になることから手軽に見ることができる紙媒体での提供は必要」といった意見もあり、有事の際に紙媒体で確認できることの重要性も伺えます。

そのため、電子媒体で作成しつつも、現状では引き続き、紙媒体での作成も検討する必要があると考えます。

### 【ハザードマップについて】

ハザードマップを知っているかの質問に対して、9割を超える95.5%の人が「知っている」と回答しています。そのうち、9割を超える90.6%の人がハザードマップを「見たことがある」と回答しており、ハザードマップが市民の皆様に浸透していることが考えられます。

一方、ハザードマップを「見たことがある」人のうち、7割を超える74.0%の人が「紙に印刷されたハザードマップ」で見たことがあると回答していますが、そのうち、半数以上の54.5%の人が紙に印刷されたハザードマップを「持っていない」と回答しており、個人で紙に印刷されたハザードマップを所持する重要性はそれほど高くないと考えられます。

今後、ハザードマップが改訂された場合、どの媒体で見たいかの質問に対し、半数以上の56.2%の人が「紙に印刷されたハザードマップ」と回答し、43.8%の人がパソコンやスマートフォン等で見ることができる媒体を回答し、内訳は「北九州市のホームページに掲載してあるハザードマップ(PDF版)」と回答した人が30.3%、「北九州市の防災アプリ Hazardon(ハザードン)」と回答した人が10.1%、「G-Motty(ジモティー)防災情報マップ」と回答した人が3.4%でした。

このことから、現状では紙と電子媒体での希望者が概ね同程度であるため、引き続き両媒体でのハザードマップの発行を検討する必要があると考えられます。

また、「北九州市の防災アプリ Hazardon(ハザードン)」、「G-Motty(ジモティー)防災情報マップ」を市民の皆様に浸透させるためのPRも必要であると考えられます。

#### 【市政モニターに関すること】

総務市民局広聴課 (TEL: 093-582-2527)

#### 【アンケートに関すること】

危機管理室危機管理課 (TEL: 093-582-2110)